



# 羅針盤

平成30年11月16日(金)

## プラス思考

三者面談が終わり、家路に向かう生徒の口から「帰って勉強せんば!」という言葉が耳にするようになりました。昼休みも問題集を開いたり、面接の回答を考えたり... 少しずつではありますが、みんなが同じ方向を目指して、励まし合いながら勉強に励む雰囲気が出てきたようです。

ただ、表情には出ませんが、やはり進路に関しての不安や悩みも抱えているようです。学校でも、不安の裏返しでしょうか、今まであまりなかった落ち着きのない様子が見られます。

右の詩は、白血病である高校2年生の女の子が書いた『プラス思考』という題名の詩です。

生きていくうえでは、楽なこと楽しいことより、苦しくつらいことの方が、何倍も多いかもしれません。自分の思い描いたとおりにいかないことも多々あります。

でも、人はそれを乗り越えて生きていくしかありません。他人をうらやんでも何も変わらないのです。

だから、家族や友達、周囲の人に心をひらき、悩みを語り、納得いくまで考え、たとえ答えが出なくても前に進むしかないのです。

# 道

自分で選んで  
やっていることは  
苦勞ではない



「もう時間がない」ではなく「まだこれだけ時間がある!」と前向きに考えると、心が明るくなり、やる気が起こるかもしれませんね。

進路実現に向け、学級そして学年がひとつになり「受験に向かう雰囲気」をつくるのが、不安を吹き飛ばす互いの支えになるのです。家で勉強している時も、「みんなも頑張っているはず」と仲間が存在が励みになるはずです。

まずは来週からの期末テスト、全力を尽くしてほしいと思います。

なにをそんなに 急ぐのですか  
なんでそんなにあせるのですか  
少しの間 落ち着いて  
まわりをぐるっと見てごらん

あなただけではないでしょう  
あなただけではないんだよ  
どの家も どの子も 皆大変で  
それでも顔には表さず  
一生懸命やっているんだよ

自分だけが大変なんて  
そんなエゴなことは考えないで  
あなたより幸せな人がいれば  
あなたよりつらい思いをしている人もいる

今 元気な人だって  
つらい時があったんだから  
上を見れば見るほど  
悲しくなることもあるけれど  
今 生きていて 笑うことができる  
それだけで幸せじゃない

なんで私だけが なんて考えないで  
人と比べて落ち込まないで  
ゆっくり のんびり 気長に  
つきあっていけばいいんじゃない

ね プラス思考で 生きましょう

(『電池が切れるまで』より)

## ◎本年度の卒業証書授与式

長崎県・佐賀県の公立高校入試日程に伴い、3月12日(火)になりましたのでお知らせします。